

【令和2年度 白馬中学校 学校評価 保護者アンケートの自由記述欄】 「お感じのこと、学校に伝えたいこと」について

自由記述は、例年より格段に多い70程のご意見・感想等をいただきました。

ご協力ありがとうございました。

自由記述欄「お感じのこと、学校に伝えたいこと」につきまして、現在、学校の考えている方向性について、以下によりお知らせいたします。すべてのご意見については触れられませんが、ご容赦願います。

【学力・テスト・入試について】

- ◇ コロナに関わり、オンラインで対応してもらいましたが、学力不足が気になっています。
- いち早くオンラインで授業をしてきましたが、対面に比べ定着しにくいことは否めません。そこで単元テストや追試を行ったり、夏休みはじめに弱点克服講座を開設したりして学力の定着に努めてきました。今後も子どもの様子を把握し学力向上にと努めて参ります。教科担任や学級担任に相談いただければ、個別の対応も検討します。
- ◇ 定期テストを廃止し、単元毎の単元テスト(小テスト)にして欲しい。単元テストは希望者に再受験できる仕組みにして欲しい。
- 定期テストを廃止して単元テストに換えていくには、生徒や保護者の皆さんへの説明と合意を丁寧に進めていく必要があると思います。来年度の定期テストの廃止は困難ですが、日常的な学力の定着と授業を大切にするよう心がけ、その上で、検討をして参ります。
- ◇ 高校受験について、早目に案内や説明をしていてもらいたい。長野県の受験方法が他と違う事を理解したい。
- 今回のご意見を大切に考え、2年生の2月の学校開放日には議題に挙げさせていただきます。

【教育活動や学校運営について】

- ◇ 一部の生徒に人の気持ちを考えられない言動や行動があると思います。
- ◇ 男女間の冷やかしによる嫌がらせが時にあり、嫌な思いをしているようです。
- 日頃から温かな雰囲気作りに努め人権教育も推進しています。現在の白馬中は、全体として優しく温かな雰囲気、特別な重大な事案はないと認識していますが、子どもがより安心して生活できるように努めて参ります。気になることがありましたら、担任や養護教諭、教頭、校長にいつでも気軽にご相談ください。
- ◇ 2年生の担任は2人ではなく1人でいいと思います。
- ◇ そんなに不満を感じませんが、3年の大事な時期に担任が代わるのにはビックリしました。前の担任の先生を信頼していただけに。ちょっと考えて欲しいです。
- 2学年の二人担任については、必要ないという声と、二人でありがたいという声があるようです。また、3年の担任が替わったことについて、クラスや保護者によってお考えも一律ではないようです。「自分の子どもだけには、最適な担任を」との思いは当然のことと思います。一方、担任との折り合いが悪い場合、3年間同じ担任で苦しむことがないとは言えません。学校全体や教員の出入り、校内事情を含めながら、学校全体として最適となるようお願い判断させていただいております。時に学校の事情もあります。ご理解、ご協力をお願いできればと思います。
- ◇ 数学、英語で単元毎に担当教諭が交替しています。教諭によって授業の運営が異なり、面白いと思いますが、教え方にかなり違いがあるようで、生徒は少し戸惑っているように思えます。

- 教科担任ごとにその先生らしいの教え方や味があるため、全く同じというわけにはいきませんが、今後、各教科会を充実させる中で、教科ごとよく相談をして、そろえるべきことはそろえて授業をしていくように意識していきたいと思います。

【服装・健康について】

- ◇ コロナの感染対策で教室の換気を行っていると思います。この先の気候をふまえ室内でも寒ければ羽織りものなどで調整できるようにしてほしい。(ジャージも含めて)
- ◇ 冬の登下校時の女子制服について、体操着(ズボン)+ウィンドブレーカーを認めてほしい。男子は制服ズボンの上にウィンドブレーカーを着ているのに対し、女子はタイツだけでは冷えて体調を崩してしまいます。
- 登下校の際の体操着+ウィンドブレーカーを認めますので、防寒着を身につけ、暖かい格好で登校させてください。授業中も暖かな服装を可とします。
- ◇ 男子も体操服での登下校を可として欲しい。制服はもう少し動きやすいストレッチ素材のものや、夏はメッシュ素材のものなど、実用性を重視したものに變更して欲しい。制服はありつつも、私服も可として欲しい。
- 冬期の通学について、防寒着での登校は許可されております。夏期のジャージ登校のご意見もありますが、現在、白馬中学校では制服登校を原則にしたいと考えています。制服の變更へのご意見は少ないように認識しており今後状況の把握に努めます。私服について夏期の暑い時期に限り、期間限定で試行してみるかどうか今後検討して参ります。

【部活動】

- ◇ 部活動の中で強い指導があることを心配しています。
- 部活動指導の中で、指導者の思いや熱さがつい出過ぎて、子どもを傷つけることがないように、子どもの人権を大切に指導するよう教員間で確認し合いたいと思います。
- ◇ 部活動に美術部があったら入りたかったみたいです。
- ◇ 部活動が削減される方向なのは分かりますが、何か代替えできるようにならないでしょうか？
- ◇ 部活の時間が冬日課になってあまり取れないのが、練習不足の不安の一つのようです。
- 部活終了時間は日没時間との兼ね合いから、安全第一で設定されていますのでご了承願います。部活の存続や発足につきましては、検討を重ねて作成された「白馬中部活動ガイドライン」に従い、生徒数が減少の一途をたどる中で、新たな部活動は創設しない。その上で、今ある部活動ができる限り維持存続させていく。だが、人数減少により、2大会連続して自力で大会参加ができれば廃部としていく方向です。子ども数の減少と顧問の数等を鑑みて作成されていますことお含み置きください。
- ◇ 部活に入っていないと運動する機会が少ないので、英会話や茶道と同じように、色々なスポーツに親しむ活動があっても良いかなと思います。
- 発想は面白いと感じます。一方、英会話や茶道は、職員会などを行っている裏で、外部指導者の方々が指導してくださっています。いろいろな運動を安全面も含めて責任を持って指導して下さる方がいれば、相談の上、検討したいと思います。

【お便り・情報発信】

- ◇ 我が子の問題のような気もしますが、紙媒体でのプリントなどが必ず私に届いているのか不安です。メール配信やウェブ閲覧などのほうが確実に安心なのですが。
- ◇ 子供が学校から配られるお便りを家でも出し忘れていたりすることもあるので、お便りがメールになれば

ばいいなと思っております。

- ◇ 紙のお便りからメール等、電子お便りにシフトして行って欲しい。兄弟で同じお便りを持っていくこともあり、紙で溢れているのが勿体ない。
- 上記のようなご意見が多数寄せられていることから、この1月から直ちに、メール配信やウェブ閲覧によりお便りをみるようにします。具体的にはメールにてお知らせし、ホームページを学年のページでご覧いただけるようにします。また、しばらくの間は、紙媒体との併用を行い、紙媒体をなくす方向で検討していきたいと思えます。

【その他】

- ◇ 唐松岳登山では、日にちを増やすなど、できれば全員が山頂を目指すやり方をしてほしかった。
- 今年度についてはコロナ禍にあって、山頂コース・丸山コース・八方池コースの3隊に分かれ、1・2年生が日帰り登山を行いました。日帰りということで行って帰るため距離もあり大変でしたが、事故などなく無事実施できてホッとしております。学校登山では安全を第一にしながら、子どもたちの体力や本人の希望を大切に、今後山案内人組合とも相談し、ルートや日程の決定をしてきたいと思えます。
- ◇ 冬期通学は中学生もバスに乗せてほしいです。
- 中学生の場合、部活動などで下校時間がバラバラなこともあり、バスを用意しても、そのバスの乗車率がどのくらいになるのか、分かりにくさもあると感じています。ご要望は村教育委員会にお伝えさせていただきます。
- ◇ 日本語を母国語としない両親や子供の受け入れに対するサポートの強化が必要だと感じます。改めてご相談できる機会があれば、お話させて頂こうと思えます。
- お心遣いいただきありがとうございます。日本語を母国語としない子どもへのサポートについては、授業やテストでの読み書きについて配慮を検討したいと思えます。また、保護者へのサポートとして、一部のお便りについては英語版発行を進めたいと思えます。できましたら、お話を伺わせていただき、さらなる検討を進めたいと思えます。気軽に校長までご連絡ください。

- ★ 以下のような、うれしいご意見をたくさんいただいております。
すべては紹介できませんので、半分弱ほどを紹介させていただきます。
学校としても励みになります。ありがとうございます。

- ☆ いつも大変お世話になっております。白馬中学の取り組み、教育全般良いと思っております^^
- ☆ 子供が不安な事があった時、先生が真摯に対応して下さい、ありがとうございます。
- ☆ 部活動でなく社会体育なのに、1日中、付き添って頂いたり、試合後に声をかけて頂いたり、有難うございます。本人が好きで続けてきている社会体育ですが、学校の先生方からの声かけは新鮮で、本人の張り合いになっています。ありがとうございます！これからもよろしく願います。
- ☆ 教科の先生が複数いて、多様な授業が受けられる事はとても気に入っているようです。
- ☆ 教員の皆様やお友達と保護者の皆様が、とても親切で温かいと感じています。
- ☆ 中学校を楽しむ！と言うより、今までのんびり過ごしてきた分、定期テストに備えて各教科ごと大変で、新生活は大変そうに見えていました。が、総合発表会の先輩達の姿に引っ張られ楽しんでいる姿をみて、中学生生活も楽しい部分はちゃんと満喫している、と感じました。

- ☆ 小学校のときとは比べようがないくらい 学校生活が楽しく意欲的に色々なことに取り組んでいるようにみられます。これも先生方のおかげと思います。毎日安心して送り出しています。
- ☆ コロナ禍のオンラインなど先生方のご尽力に感謝しております。他校が縮小の中、修学旅行は東北地方へ行けてとても喜んでおります。いつもありがとうございます。
- ☆ コロナ禍の中、すぐに中止にするのではなく、様々な工夫を凝らし、オンライン授業や行事等を行なって下さりとても感謝しています。
- ☆ いつも 子供たちの為に ありがとうございます。コロナ禍で色んな事が制限される中で、学校行事等を中止にせず、最善を尽くして頂き有難い限りです。本当にありがとうございます。オンライン授業も 戸惑うのは親の方で、うちの子供たちはすんなり受け入れてこなしていました。また、オンライン学年 PTA、学級 PTA は、とても画期的で 昼間参観後に行うより夜の時間帯だと出席率も上がり、移動時間も無くなるのでとても有難かったですし、話もじっくり聞けて良かったと思います。夜の時間帯だと先生方の勤務時間も長くなってしまっているので 大変かと思いますが、今後もオンラインでの開催を検討していただけたらと思います。
- ☆ いつも暖かく見守って下さりありがとうございます。先生方の声かけで、「私のことを、気にかけてくれている」と感じていると思います。小学校時、不登校気味で中学では、どうなるかと心配していたのに学校に行きたくないと一度も言ったことがないことに驚いています。先生方のご指導のお陰だと思います。ありがとうございます
- ☆ 息子について、なかなか成績に結びつけることが出来ず、本人も親も苦しい思いでいっぱいでした。それを担任の先生は親身になって話を聞いて、毎日学習支援をして下さっています。お陰で日に日に学習に興味を示し、少しずつ自信を見せてくれるようになりました。こんなに生徒に対し、愛情と情熱を注いでくれる先生が白馬中学校にいることを、大変ありがたく、何度も涙しました。大袈裟かと思うかもしれませんが、本当に辛く暗い道に光を当ててくれたという気持ちです。また、他の先生方もアドバイスや協力をして下さり、声掛けして下さること。子どもたちはこの様な多くの先生方にいつも見守られているということに感謝の気持ちでいっぱいです。息子が学習について行けなくても、学校が嫌だと言ったことは一度とありません。それは、白馬中学校の先生方のおかげだと思っています。本当に感謝しております。
- ☆ 生徒の事を一番に考え緊急時には臨機応変の対応、素晴らしいと思います。他の学校の話聞く機会が多くありますが白馬中での我が子は恵まれすぎるくらいだと感じます。白馬中で過ぎて良かったと思います。今後ともよろしく願いいたします。
- ☆ 日頃から、お世話になりありがとうございます。子どもの話を聞く限り、先生方はとてもあたたかく子どもたちに関わってくれているなあと感じています。総合発表会でも、最後まで先生方がコロナの中で、やり方は違えど、子どもたちの今を大事にしてくれたこと。やらせてくれたこと、仲間を感じさせてくれたことは、本当にありがたく、先生方の苦勞に感謝の気持ちでいっぱいです。

貴重なご意見、ご要望等、本当にありがとうございました。

今後も子ども一人一人を大切にしよう努め、

子どもたちの充実した学校生活につなげていくよう精一杯努力して参ります。

白馬中学校長 浅原 昭久